公募制自己推薦入試 過去問題 2025

外国語学部

英語英文学科 IES プログラム 英語英文学科 GEC プログラム スペイン語学科 中国語学科

※問題は 2025 年度入試のものです。

※2026 年度入試の公募制自己推薦入試は、一部の学科のみ募集を行います。また、新たな入試として「総合型選抜(総合評価型)」を実施します。

外国語学部 英語英文学科 IES プログラム

管理番号: A-6

1/1

2025年度 神奈川大学 公募制自己推薦入学試験

【英文エッセイ】

外国語学部 英語英文学科 (IES プログラム)

[試験時間 60分]

Many people believe club activities are an important part of the educational experience. It is estimated that about 90% of junior high school students and 80% of high school students participate in club activities in Japan. These activities are divided into sports clubs (soccer, baseball, track and field, etc.) and cultural clubs (music, manga, tea ceremony, photography, etc.).

Which is better for students to join, a sports club or a cultural club? Why? Support your reasons with explanations and specific examples.

外国語学部 英語英文学科 GEC プログラム

【事前課題】外国語学部 英語英文学科 GEC プログラム

課題:事前課題による英語プレゼンテーション

以下のトピックについて 5 分間の口頭での英語プレゼンテーションを準備してください。

The process of globalization has accelerated rapidly over the last decade. While it has brought the world closer together, it has also created more cross-border problems that nations cannot deal with on their own. These "global problems" include increasing poverty, inequality, discrimination, and human rights violations, and the spread of violent conflict, infectious disease, and environmental degradation. Addressing these challenges will require the cooperation of the whole international community, including individuals, companies, non-profit and community organizations, and local and national governments.

Choose one global problem that interests you. Tell us in a 5-minute oral presentation why it is important to you and how you imagine your time at university will provide you with the knowledge and skills necessary for making a positive difference in that area in the future.

※PowerPoint、紙芝居、画用紙のポスターなど視覚資料を事前に各自準備すること。

外国語学部 スペイン語学科

2025年度 神奈川大学 公募制自己推薦入学試験

【小論文 (日本語による現在の政治・経済・社会・文化に関する小論文)】 外国語学部 スペイン語学科 [試験時間 60分]

スーパーマーケットの食品売り場へ行くと気がつくと思いますが、日本は食料の大部分を輸入しています。農林水産省によれば、カロリーベースの自給率は38%、大まかに考えると日々の食事の1/3しか自給できていないことになります。 このような状況をどう考え、どうしていくべきか、また個人としてできることは何かを論じなさい。

> 農林水産省 HP, 1.令和 5 年度の食料自給率(2024 年 9 月 11 日閲覧) https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/zikyu_ritu/012.html#

外国語学部 中国語学科

【事前課題】外国語学部 中国語学科

課題図書部門

指定した「課題図書(電子書籍も可)」からいずれかの図書(1冊)を選び、その本を読了したうえで自分の感想を 1,200 字程度にまとめたもの

- 1. 梅澤貴典著『ネット情報におぼれない学び方』岩波ジュニア新書 (岩波書店、2023年2月)
- 高嶋航著『スポーツからみる東アジア史』岩波新書 (岩波書店、2021 年 12 月)
- 3. 苫野一徳著『はじめての哲学的思考』ちくまプリマー新書 (筑摩書房、2017 年 4 月)

外国語学部 中国語学科

2025年度 神奈川大学 公募制自己推薦入学試験

【小論文】

外国語学部 中国語学科 (課題図書部門)

[試験時間 60 分]

次にあげた3個の問題から1題を選択して、指定された字数で答えなさい。

- 問題1. 梅澤貴典『ネット情報におぼれない学び方』(岩波ジュニア新書、2023年)について、以下の三つの問いにそれ ぞれわかりやすく答えなさい。 (合計 1400以上 2000字以内)
 - (1) 2章 (探求のための図書館活用法)では自分なりの考えを築きあげ、結論づける探求のために、図書館活用の重要性およびその方法が紹介されている。その中で著者は探求するために、図書館で最適な本を探し出す際、キーワードによる蔵書検索は「網羅性」と「適合性」の2点から主に3つの弱点があることを指摘している。その弱点と克服方法をまとめなさい。(500 字程度)
 - (2) 4章(「確かな情報」って何?)と5章(ネット情報の海でおぼれないために)ではネット社会における「確かな情報」の入手方法が紹介されている。その中で著者は「誤った情報」を授受しないために情報リテラシーを身につける必要性を主張している。それを身につけるために、どのような方法を紹介しているか、情報の受信者と発信者の立場それぞれについてまとめなさい。(600 字程度)
 - (3) 6章(知識を「学ぶ」から、知識を「使う」へ)と7章(アイデアの発信が、未来を切り拓く)ではアウト プットの意義と方法、技術が紹介されている。著者の「情報の発信が学びの目標や集大成ではない」という 指摘を踏まえて、アウトプットの意義を著者がどのようにとらえているかまとめなさい。(600 字程度)
- 問題 2. 高嶋航『スポーツからみる東アジア史』(岩波新書、2021 年) について、以下の二つの問いに答えなさい。 (合計 1400 以上 2000 字以内)
 - (1) 本書では、戦前から戦後の1990年代にいたるスポーツと東アジアの関わりが多数紹介されています。その中であなたが、筆者の指摘に共感した内容を取り上げ、その理由を2点挙げて説明してください。
 - (2) 本書では、終章の部分で「国際スポーツはたんなるスポーツではない。」と記述しています。本書の内容を踏まえ、あなたはスポーツと政治がどのような関係にあることが望ましい、と考えていますか。
- 問題3. 苫野一徳『はじめての哲学的思考』(ちくまプリマー新書、2017年)について、以下の二つの問いに答えなさい。 (合計 1400 以上 2000 字以内)
 - (1) 本書で述べられている「宗教」と「科学」と「哲学」の違いを説明し、「哲学的思考」とは何であるかについて、具体的に記述してください。また、なぜ「哲学的思考」が必要なのかについて、本書の全体の内容を踏まえ、自身の体験や周囲の事例なども織り交ぜつつ、自分の考えを具体的に述べてください。
 - (2) 本書では、「哲学的思考」をする時やそれをもとに議論をおこなう際に、注意が必要になることを数点あげています。そこで、本書であげられている諸注意点を書き出し、その内容を説明しながら、なぜこうした注意が必要になるのかについて、白身の体験や周囲の事例なども踏まえつつ、白分の考えを具体的に論述してください。